



—あたりまえを世界の子どもに—

特定非営利活動法人 ACE

2013 年度活動・予算計画

2013 年度役員・評議員

2013 年 3 月

2013年度 事業計画 活動一覧

1 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

子ども支援

事業	活動	実施時期・回数	実施場所	担当者	主な内容
国際協力事業	1. 現地プロジェクトの実施				
	1) インド「子どもにやさしい村」プロジェクト実施	通年	インド ラジャスタン 州 3村	成田	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト活動終了と成果のまとめ(報告書作成)、発信 現地モニタリング実施(7月)
	2) 「スマイル・ガーナ・プロジェクト」実施	通年	ガーナ アシャンティ 州 3村	近藤 白木	<ul style="list-style-type: none"> 3村での活動継続。6月より3年目開始(2014年5月まで継続予定) 2014年度からの新規対象地の選定 現地モニタリング実施(2月、6月、9月)
	3) 「ピース・インドプロジェクト」実施	通年	インド アンドラ・プラ デシュ州 1村	成田	<ul style="list-style-type: none"> 1村での活動継続、4月より4年目を開始(2014年3月まで継続予定) 2014年度からの新規対象地のベースライン調査を実施 現地モニタリング実施(2月、6月、10月)
	2. プロジェクト資金獲得のためのコミュニケーション、実施体制の強化	通年	法人事務所	成田 近藤 白木	<ul style="list-style-type: none"> 助成金への申請・報告や、支援企業、個人支援者に向けたコミュニケーション、情報発信の強化、国際協力事業リーフレットの改訂 ガーナへの現地視察の実施、ピース・インド支援地へのツアーの企画検討 スタッフの能力強化、事業運営体制の強化、事業ガイドラインの改訂
	3. 支援地域からのカカオの調達にかかる調整	通年	法人事務所 ガーナ	白木 近藤	<ul style="list-style-type: none"> 支援地域のカカオを使ったチョコ開発にかかる情報収集や連絡調整
	4. 新規事業領域の検討	通年	法人事務所	白木 成田 近藤	<ul style="list-style-type: none"> 国内外の他団体による児童労働取り組み強化にむけた技術協力の事業化の検討 新規分野に関する情報収集と検討

事業	活動	実施時期・回数	実施場所	担当者	主な内容
震災復興支援事業	1. これまで支援してきた子どもたちのフォローアップと情報発信	3-4月 または 7-8月	宮城県 山元町, 仙台市	成田 近藤 白木 召田 各スタッフ	・子どもを対象としたワークショップを実施した宮城県山元町の子どもたち、生活・教育物資の支援を行った宮城県仙台市の中高生のその後、現状について情報収集し、発信する。
	2. 福島の子どものフォローアップと情報発信	3月、 その他	福島県各地	成田 白木	・2012年度に調査を実施した福島の子どもたちへ調査結果のフィードバックを行う。 ・2012年度調査結果を一般に公開できる形でまとめ、SCJと共同で発信していく。 ・その他必要と判断された活動を、可能な範囲でSCJと共同で実施する。
	3. 被災地に暮らす人々の復興状況についての情報収集と発信	3-4月 または 7-8月	宮城県 山元町、 岩手県陸前 高田市	山下 召田 各スタッフ	・ソーシャル・ビジネスを通じて応援している、山元町の仮設住宅の女性たち、陸前高田市の福祉作業所の方々に会いに行き、復興の状況について情報収集し、ACEの広報媒体を通じて発信する
	4. 戦略合宿の被災地での実施	7-8月の 1回	宮城県 山元町	成田 召田 近藤 各スタッフ	・合宿のプログラムの一環で被災地の人たちに話を聞くことで、ACEスタッフ、関係者が震災復興に対してできることを考え、めざす方向性を共有する

ビジネスと消費、政府への提言

事業	活動	実施時期	実施場所	担当者	主な内容
政策提言事業	1. 企業・労働組合への講演活動	通年	全国各地	各スタッフ	・企業及び労働組合向け講演活動
	2. セミナー開催	5月 および 通年	東京都内	岩附 白木 成田 植木	・リー・ジャパンとの協働で、アパレル企業向けにコットン CSR サミット(仮)を開催。 ・主催イベントの開催や、講演の機会、ネットワークを活用し、企業向けに情報発信
	3. CSR コンサルティング	通年	法人事務所、ウガンダ および各地	岩附 白木 成田 植木	・リー・ジャパンのコンサルティングを継続、ウガンダでの2回目のCSRレビューを実施する ・企業のCSR調達を促進するための、コンサルティング及びサプライチェーンのレビューの新規案件獲得の提案、準備
	4. 児童労働の情報発信・調査	通年	法人事務所	岩附 白木 成田 植木	・児童労働の実態調査や情報を収集し、企業等への情報提供型ビジネスモデルの可能性を検討する

事業	活動	実施時期	実施場所	担当者	主な内容
	5. 日本政府への提言活動	通年	法人事務所 および各地	岩附 白木 近藤 植木	・ 児童労働ネットワークと連携し、日本政府へ児童労働予防及び撤廃の取り組み強化を提言
	6. 国際会議等を通じた児童労働の主流化	通年	横浜 ブラジル	岩附 近藤	・ TICADVNGO コンタクトグループへ参加し、ポストMDGsに向けた提言活動 ・ 児童労働国際会議(ブラジル)へ参加し、児童労働の国際的トレンドや取り組み状況、注視すべき業界・農産物の情報収集
ネットワーク構築・協働事業	1. 児童労働ネットワーク	通年		岩附 白木 植木	・ 事務局の運営 ・ 運営委員としての組織運営 ・ 児童労働反対世界デーキャンペーンを通じた啓発活動 ・ 署名活動等を通じた政府関係者への政策提言活動
	2. チョコレート・アライアンス	通年		岩附 植木	・ コアメンバー団体としてネットワークの運営 ・ 愛のチョコレートキャンペーンを通じた消費者への啓発活動、企業関係者への提言活動
	3. 国際協力NGO センター(JANIC)	通年	東京都内	岩附	・ 副理事長(6月までの任期)として、常任理事会、理事会に出席、組織運営へ参加 ・ 各種事業実施の助言、対外的機会での協力 ・ 会員総会の参加
	4. NGO-労働組合国際協働フォーラム	通年	東京都内	岩附、植木	・ 児童労働グループの活動の参加、CL-Netとの連携 ・ フォーラム主催イベントへの参加、協力
	5. 各種ネットワーク、加盟組織の活動への参加	通年	東京、関西 福岡、東北 等	各担当 職員	各種ネットワークへの参加を通じた情報収集と協働の推進 ※参加ネットワークの一覧は、11ページを参照

意識と行動

事業	活動	実施時期	実施場所	担当者	主な内容
啓発事業	1.講師派遣(講演・WS)の実施	通年	全国各地	岩附 白木 成田 召田 植木	<ul style="list-style-type: none"> 各種学校への出張授業の実施 イベントなどでの講演の実施 映画上映会に合わせた講演の実施 消費者教育をテーマにした講演機会の創出
	2.アクション実施のサポート	通年	法人事務所	召田 白木	<ul style="list-style-type: none"> グループ活動規約の周知 グループ活動の支援や補助、活動アドバイス ボランティアコーディネート(募集案内など) ウェブを通じたアクション事例の公開と発信
	3.教材の販売・開発・貸出	通年	法人事務所	召田 白木 成田	<ul style="list-style-type: none"> 児童労働を伝えるツール(教材)の開発、整備 教材の販売、貸出
広報事業	1.ウェブサイトを通じた情報発信	通年	法人事務所	召田 ほか 全スタッフ	<ul style="list-style-type: none"> ウェブサイトリニューアル作業 各事業から活動報告掲載 問い合わせ対応 アクション事例の公開&事例募集 訪問者数を増やすための施策の実施(キーワード広告など)
	2.メディアへの情報発信と関係構築	通年	法人事務所	召田 ほか 全スタッフ	<ul style="list-style-type: none"> 年間広報計画の策定 各事業でプレスリリースの作成 広報計画に則ったリリース配信 取材申込の対応(映像や写真貸出含む) 過去掲載メディアの収集と整理
	3.支援者・寄付見込者への情報発信	通年	法人事務所	召田 ほか 全スタッフ	<ul style="list-style-type: none"> ソーシャルメディアによる情報発信と関係構築 メールマガジン、ダイレクトメールによる告知 活動紹介/報告用の紙媒体の作成と配布
設立15周年事業	1.映画「バレンタイン一揆」の全国での上映	通年 (目標50件)	東京都内 全国各地	召田 山下 近藤、他 全スタッフ	<ul style="list-style-type: none"> アップリンク(東京)、シアターセブン(大阪)、京都みなみ会館(京都)でのロードショー(1月) 全国キャラバンの実施(福岡、松山、関西、仙台、札幌ほか7か所を予定) 全国自主上映会の展開(配給協力:ユナイテッド・ピープル社) 協賛企業での上映会企画の実施
	2.本の出版	8月	全国の書店	岩附、 白木	<ul style="list-style-type: none"> 「カカオと児童労働について」、「NPOの経営について」の2つをテーマにした本を、それぞれ合同出版から出版する。映画とあわせて全国キャラバンを行い、プロモーションする。
	3.募金、協賛金、新規支援の獲得	通年	法人事務所 全国各地	岩附、 白木 山下	<ul style="list-style-type: none"> 映画上映会の会場、全国キャラバン、その他映画や本の広報活動の中で、募金、協賛金、サポーター、会員の募集を呼びかけ、支援を獲得する。 既存支援者に支援の効果を実感してもらい、支援の継続、新規支援者に協力を呼び掛けていく。

事業	活動	実施時期	実施場所	担当者	主な内容
	4. 広報	通年	法人事務所 全国各地	召田 白木	<ul style="list-style-type: none"> ・映画、本などをマスメディアに取り上げてもらう（PRの配信、記者への働きかけ） ・映画の周知のみならず、映画観賞者から支援者につなげるための継続的な情報発信を、ウェブサイト、ツイッター、FBなどを通じて行っていく
ソーシャルビジネス事業	1. エシカル・フェアトレード商品の販売	通年	法人事務所 インターネット	山下 枝廣 インターン 他スタッフ	<ul style="list-style-type: none"> ・オンラインショップの運営 ・組織単位の購入・販売機会提供依頼 ・各種イベントへの出展（グロフェス、ワンフェス（大阪）、地球どんたく（福岡）等） ・新商品の開発、検討、販売（シーズンギフト、コットン関連、震災支援商品） ・インド、ガーナと関連の深いフェアトレード商品の取り扱い検討
	2. 企業連携によるエシカル商品開発	通年	法人事務所 インターネット	白木 岩附 植木 山下	<ul style="list-style-type: none"> ・森永製菓との支援地のカカオを使ったチョコレート開発
	3. イベントの開催・協力	通年	法人事務所 日本国内	山下 召田 他スタッフ	<ul style="list-style-type: none"> ・活動報告会の開催（4回） ・共催によるチャリティフットサル大会の実施
	4. 支援者の拡大	通年	法人事務所 インターネット	岩附 山下 白木 他スタッフ	<ul style="list-style-type: none"> ・ツール作成・ウェブサイトの情報整理などの仕組づくり ・会員・サポーター・寄付キャンペーンの実施 ・大口寄付の獲得に向けた遺贈等の制度設計 ・法人、個人のお口寄付の獲得 ・BAG TO THE FUTURE キャンペーンの実施
	5. 支援者とのコミュニケーションの改善			山下 白木 坂口 岩附 召田	<ul style="list-style-type: none"> ・個人支援者への活動レポート、メール等の内容改定と送付、支援者特典の検討、感謝状等の改訂 ・既存支援組織への報告強化 ・セールスフォース（データベース）の支援者データの登録、管理、活用方法、業務の改善

(2) 組織の運営に関する事項

活動	実施時期・回数	実施場所	担当者	主な内容
1. 定例会議の開催				
1) 総会	3月20日	東京都	岩附、白木	・2012年度報告、2013年度計画、役員体制、定款変更(会期変更)の協議、承認
2) 理事会	年6回程度	法人事務所	岩附、白木 各スタッフ	・年度事業計画に基づく事業実施状況、財政状況の確認 ・経営方針の策定と資金調達の対策の協議と決定 ・その他重要事項の協議と決定
3) 評議員会	5月、11月 年2回	法人事務所	岩附、白木 各スタッフ	・中長期的な組織・事業の方向性、ブランディング等、理事会に対するアドバイス
4) 戦略合宿の開催	7月 年1回	宮城県 (予定)	白木、坂口	・職員の研修 ・中長期的な組織・事業の方向性を協議 ・人事制度、労働環境の改善について協議
2. 経理、労務、法務				
1) 役所への報告	2～3月	東京都、法務局、税務署、国税局	白木、坂口 (召田)	・総会の承認を受けて、2012年度事業・決算報告、定款変更について関係する役所に書類を提出し、報告する(広報関連の団体、サイトにも報告する)
2) 会計処理、財政状況の管理	通年	法人事務所	白木、坂口	・出入金の管理、データ入力 ・賃金計算と支払い ・税務署への税金の支払い
3) 労務管理	通年	法人事務所	白木、坂口	・勤務表、残業、休暇等の管理 ・社会保険関連業務 ・業務予定・報告等、勤務管理と報告の方法を改善
4) 事務所インフラ整備と労働環境の整備・改善	通年	法人事務所	坂口 各スタッフ	・事務所設備充実のための、備品等の購入、管理 ・職員の労働環境整備と改善
3. 中期戦略文書、活動計画の策定	8月完成、以後実施	法人事務所	岩附、白木 各スタッフ	・中期戦略文書を取りまとめ、会員、支援者に発表する ・中期戦略に基づき、ACEのSRのあり方についても検討し、必要な体制を整える
4. 人事制度の確立	1～8月	法人事務所	岩附、白木	・人事制度について協議し、8月までに完成させる
5. インターンの採用	1～3月募集 4～3月実施	法人事務所	各スタッフ	・各事業 1～2名ずつのインターンを採用する。
6. 各種助成金、委託事業への申請	通年	法人事務所	岩附 白木 各担当	・助成金申請書の作成・提出、報告 ・委託事業の申請、契約書等の作成
7. 「世界の子どもの権利基金」の運営	通年	法人事務所	岩附 白木	・寄付、預託金の管理と理事会への報告 ・証書の発行、管理 ・預託金返済計画の検討、準備

特定非営利活動法人ACE 2013年度 予算
(2013年1月1日から12月31日まで)

単位(円)

科目	2012決算	2013予算案	前年度比	構成比	備考
収入の部					
1. 会費収入	3,496,000	4,240,000	121%	6%	
正会員	1,356,000	1,440,000	106%		12,000円×120口
子ども・学生正会員	132,000	210,000	159%		6,000円×35口
賛助会員	708,000	1,080,000	153%		6,000円×180口
企業賛助会員	1,000,000	1,150,000	115%		50,000円×23口
非営利法人賛助会員	300,000	360,000	120%		30,000円×12口
2. 寄附金収入	40,051,686	49,593,000	124%	65%	
ACE111(一般寄付)	4,014,063	7,168,000	179%		BAG TO THE FUTUREキャンペーンの寄付含む
チャイルドフレンドリー寄付	1,199,970	2,015,000	168%		
マンスリーサポーター	5,678,400	7,410,000	130%		
チョコ募金	14,881,926	18,000,000	121%		てんとう虫チョコの寄付含む
コットン募金	5,420,949	6,300,000	116%		OCハンカチタオルの寄付含む
東日本応援募金	805,422	700,000	87%		BAG TO THE FUTUREキャンペーン含む
世界の子どもの権利基金	8,050,956	8,000,000	99%		
3. 事業収入	14,205,096	14,001,670	99%	18%	
啓発事業	2,513,552	2,935,840	117%		
政策提言事業	2,000,387	2,500,000	125%		
国際協力事業	2,661,220	300,000	11%		
ネットワーク事業	466,612	240,000	51%		
広報事業	109,660	300,000	274%		
ソーシャルビジネス事業	5,682,365	6,297,830	111%		
15周年事業	263,100	880,000	334%		
東日本大震災支援事業	508,200	548,000	108%		
4. 助成金収入	7,093,658	6,300,000	89%	8%	
5. 委託事業収入	4,643,910	2,250,000	48%	3%	NGO相談員を想定
6. その他収入	53,774	2,000	4%	0%	
利息収入	1,990	2,000			
その他	51,784	0			
当期収入合計(A)	69,544,124	76,386,670	110%	100%	
預託金繰入収入	0				
前期繰越金収入	8,695,661	8,343,062			
総収入合計	78,239,785	84,729,732	108%		
支出の部					
1. 事業費	56,955,925	61,039,552	107%	81%	
啓発事業	3,662,103	2,920,835	80%		各事業の支出には、担当職員の給料手当、法定福利費、通勤費と、家賃、光熱水費の各事業按分費用を含む。
政策提言事業	3,352,508	5,355,182	160%		
国際協力	25,061,117	29,350,182	117%		
ネットワーク	3,054,226	2,397,373	78%		
広報事業	2,457,307	2,341,898	95%		
ソーシャルビジネス事業	10,614,916	11,863,649	112%		
15周年事業	6,987,066	4,824,115	69%		
東日本大震災復興支援事業	1,766,682	1,986,318	112%		
2. 委託事業支出	1,964,639	0	0%	-	支出は各事業費に含めて計上
3. 管理費	10,332,883	13,868,098	134%	19%	
役員報酬	344,392	405,507	118%		
給料手当	4,088,066	6,676,591	163%		事務局長、IT担当の管理業務分含む
家賃	300,000	300,000	100%		一定割合を各事業に按分
光熱水費	48,153	500,000	1038%		一定割合を各事業に按分
什器備品費	608,845	650,000	107%		
修繕費	0	50,000	-		
消耗品費	674,581	700,000	104%		
通信運搬費	1,010,267	1,000,000	99%		固定電話、国際電話、送料
印刷製本費	112,145	420,000	375%		
リース料	239,400	240,000	100%		コピー機リース
租税公課	411,200	80,000	19%		法人税、都民税、消費税
旅費交通費	306,837	400,000	130%		職員通勤費は各事業費に按分
支払手数料	110,804	150,000	135%		
自動引落し経費	662,241	700,000	106%		
法定福利費	568,623	600,000	106%		
会議費	76,800	300,000	391%		戦略合宿の被災地での実施費用含む
研修費	8,000	100,000	1250%		
図書研究費	17,115	20,000	117%		
管理諸費	472,500	360,000	76%		顧問税理士費用
福利厚生費	72,719	96,000	132%		
雑費	8,238	20,000	243%		
予備費	191,957	100,000	52%		減価償却費、為替差損など
当期支出合計(B)	69,253,447	74,907,650	108%	100%	
当期収支差額(C)=(A)-(B)	290,677	1,479,020	16%		
前期からの繰入金(D)	8,965,661	9,256,338			
次期繰越収支差額(C)+(D)	9,256,338	10,735,358	66%		

2013 年度 役 員

理事	岩附 由香	(代表)
理事	小林 裕	(副代表)
理事	白木 朋子	(事務局長)
理事	安永 貴夫	
理事	新谷 大輔	
監事	大石 貴子	
監事	矢崎 芽生	

2013 年度 評 議 員

秋山 訓子	朝日新聞記者
小城 武彦	職業経営者
奥津 雷三	会社員
郷野 晶子	UA ゼンセン 国際局 局長
桜田 高明	連合国際顧問・ILO(国際労働機関)理事
白土 真由美	前電通総研 サステナビリティ研究部長
藪田 綾子	株式会社クレアン 代表取締役
長坂 寿久	元拓殖大学教授
萩原 なつ子	立教大学大学院 21 世紀社会デザイン研究科 教授 ／認定NPO法人日本NPOセンター 副代表理事
初岡 昌一郎	姫路獨協大学 名誉教授
堀内 光子	文京学院大学大学院 特別招聘教授 ／公益財団法人アジア女性交流・研究フォーラム 理事長
渡邊 智恵子	株式会社アバンティ代表取締役 ／NPO 法人日本オーガニック・コットン協会 副理事長 ／一般社団法人小諸エコビレッジ 代表理事